

平成30年9月遠野市議会定例会会議録（第4号）

平成30年9月13日（木曜日）

議事日程 第4号

平成30年9月13日（木曜日）午後2時開議

- 第1 議案第77号 平成29年度遠野市一般会計歳入歳出決算の認定について
- 第2 議案第78号 平成29年度遠野市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について
- 第3 議案第79号 平成29年度遠野市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について
- 第4 議案第80号 平成29年度遠野市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について
- 第5 議案第81号 平成29年度遠野市ケーブルテレビ事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 第6 議案第82号 平成29年度遠野市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 第7 議案第83号 平成29年度遠野市下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 第8 議案第84号 平成29年度遠野市遠野東工業団地整備事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 第9 議案第85号 平成29年度遠野市水道事業会計未処分利益剰余金の処分について
- 第10 議案第86号 平成29年度遠野市水道事業会計決算の認定について
- 第11 議案第87号 遠野市廃棄物手数料条例の制定について
- 第12 議案第88号 遠野市ケーブルテレビジョン放送施設条例の一部を改正する条例の制定について
- 第13 議案第89号 遠野市地域活性化センター条例の一部を改正する条例の制定について
- 第14 議案第90号 遠野市営住宅条例の一部を改正する条例の制定について

- 第15 議案第91号 遠野市地方活力向上地域における固定資産税の不均一課税に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 第16 議案第92号 遠野市過疎地域自立促進計画の変更について
- 第17 議案第93号 平成30年度遠野市一般会計補正予算（第2号）
- 第18 議案第94号 平成30年度遠野市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）
- 第19 議案第95号 平成30年度遠野市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）
- 第20 議案第96号 平成30年度遠野市介護保険特別会計補正予算（第1号）
- 第21 議案第97号 平成30年度遠野市ケーブルテレビ事業特別会計補正予算（第1号）
- 第22 議案第98号 平成30年度遠野市水道事業会計補正予算（第1号）
- 第23 議案第99号 財産の取得について
- 第24 発議案第3号 遠野市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について
- 第25 放射能汚染対策調査特別委員会の最終報告について

本日の会議に付した事件

- 1 日程第1 諸般の報告
- 2 日程第2 議案第77号 平成29年度遠野市一般会計歳入歳出決算の認定についてから、
日程第10 議案第86号 平成29年度遠野市水道事業会計決算の認定についてまで。
(決算特別委員長報告、質疑、討論、採決)
- 3 日程第11 議案第87号 遠野市廃棄物手数料条例の制定についてから、
日程第22 議案第98号 平成30年度遠野市水道事業会計補正予算（第1号）まで。
(予算等審査特別委員長報告、質疑、討論、採決)

- 4 日程第23 議案第99号 財産の取得について
(提案理由の説明、質疑、討論、採決)
- 5 日程第24 発議案第3号 遠野市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について
(提案理由の説明、質疑、討論、採決)
- 6 放射能汚染対策調査特別委員会の最終報告について
- 7 閉 会

出席議員 (18名)

- | | | | | | | | | |
|----|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 番 | 宮 | 田 | 勝 | 美 | 君 | | |
| 2 | 番 | 小 | 林 | 立 | 栄 | 君 | | |
| 3 | 番 | 菊 | 池 | 美 | 也 | 君 | | |
| 4 | 番 | 萩 | 野 | 幸 | 弘 | 君 | | |
| 5 | 番 | 瀧 | 本 | 孝 | 一 | 君 | | |
| 6 | 番 | 多 | 田 | | 勉 | 君 | | |
| 7 | 番 | 菊 | 池 | 由 | 紀 | 夫 | 君 | |
| 8 | 番 | 佐 | 々 | 木 | 大 | 三 | 郎 | 君 |
| 9 | 番 | 菊 | 池 | 巳 | 喜 | 男 | 君 | |
| 10 | 番 | 照 | 井 | 文 | 雄 | 君 | | |
| 11 | 番 | 荒 | 川 | 栄 | 悦 | 君 | | |
| 12 | 番 | 菊 | 池 | | 充 | 君 | | |
| 13 | 番 | 瀧 | 澤 | 征 | 幸 | 君 | | |
| 14 | 番 | 細 | 川 | 幸 | 男 | 君 | | |
| 15 | 番 | 浅 | 沼 | 幸 | 雄 | 君 | | |
| 16 | 番 | 多 | 田 | 誠 | 一 | 君 | | |
| 17 | 番 | 安 | 部 | 重 | 幸 | 君 | | |
| 18 | 番 | 新 | 田 | 勝 | 見 | 君 | | |

欠席議員

なし

事務局職員出席者

- | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 事 | 務 | 局 | 長 | 菊 | 池 | | 享 | 君 | |
| 主 | | | | 査 | 及 | 川 | 憲 | 司 | 君 |

説明のため出席した者

- | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 市 | | 長 | 本 | 田 | 敏 | 秋 | 君 |
| 副 | 市 | 長 | 飛 | 内 | 雅 | 之 | 君 |

- | | | | | | | |
|------------------------------|---|---|---|---|---|---|
| 総務企画部長 | 鈴 | 木 | 惣 | 喜 | 君 | |
| 総務企画部
経営企画担当部長 | 佐 | 藤 | 浩 | 一 | 君 | |
| 総務企画部
第三セクター改革担当部長 | 竹 | 内 | 正 | 己 | 君 | |
| 健康福祉部長兼健康福祉の里所長 | 鈴 | 木 | 英 | 呂 | 君 | |
| 兼地域包括支援センター所長 | 佐 | 々 | 木 | 一 | 富 | 君 |
| 子育て応援部長兼
総合食育課長 | 大 | 里 | 政 | 純 | 君 | |
| 産業部長 | 千 | 田 | 孝 | 喜 | 君 | |
| 環境整備部長 | 鈴 | 木 | 純 | 子 | 君 | |
| 会計管理者兼会計課長 | 小 | 時 | 田 | 光 | 行 | 君 |
| 消防本部消防長 | 小 | 向 | 浩 | 人 | 君 | |
| 市民センター所長 | 澤 | 村 | 一 | 行 | 君 | |
| 教育委員会事務局教育部長 | 畑 | 山 | | 透 | 君 | |
| 教育委員会事務局参事兼
学校教育課学校総務担当部長 | 中 | 浜 | 艶 | 子 | 君 | |
| 教 育 長 | 佐 | 藤 | サ | ヨ | 子 | 君 |
| 代表監査委員 | 菊 | 池 | 光 | 康 | 君 | |
| 選挙管理委員長 | 千 | 葉 | 勝 | 義 | 君 | |
| 農業委員会会長 | | | | | | |

午後2時00分 開議

○議長(新田勝見君) 御苦勞さまで。これより本日の会議を開きます。

諸般の報告

○議長(新田勝見君) 日程に入るに先立ち、諸般の報告をいたします。

市長から議案の送付がありましたので、お手元に配付しておきましたから御了承願います。

次に、決算特別委員長及び予算等審査特別委員長から委員会審査報告書が、放射能汚染対策調査特別委員長から報告書の提出がありましたので、その写しをお手元に配付しておきましたから御了承願います。

次に、発議案1件が提出されましたので、その写しをお手元に配付しておきましたから御了承願います。

以上で、諸般の報告を終わります。

日程第1 議案第77号平成29年度遠野市一般会計歳入歳出決算の認定についてから、

日程第10 議案第86号平成29年度遠野市

水道事業会計決算の認定についてまで。

○議長（新田勝見君） これより本日の議事日程に入ります。

日程第1、議案第77号平成29年度遠野市一般会計歳入歳出決算の認定についてから日程第10、議案第86号平成29年度遠野市水道事業会計決算の認定についてまでの10件を一括議題といたします。決算特別委員長、菊池由紀夫君。

〔決算特別委員長菊池由紀夫君登壇〕

○決算特別委員長（菊池由紀夫君） 平成30年9月遠野市議会定例会において、決算特別委員会が設置され、委員長に不肖私が、副委員長に佐々木大三郎君が選任されました。これより、審査の経過と結果について御報告いたします。

本委員会に付託されました議案第77号から議案第86号までの10件であります。

議案第77号平成29年度遠野市一般会計歳入歳出決算の認定についての審査では、歳入において、効率的な市税徴収について、資力のない者に配慮した住宅使用料について、公金の適正な取り扱いについてなど。

歳出においては、2款総務費では、市における障がい者の法的雇用率について、職員の人事評価による効果について、具体的な成長が見い出せる職員研修について、区長報酬のあり方の検討について、河川清掃の日程のあり方について、テレワークセンターの事業実績について、3法人に対する経営改革の進め方についてなど。

3款民生費では、社会福祉協議会への運営支援について、障がい者への一般就労支援について、シルバー人材センターの事業内容について、生活支援ハウス運営事業について、高齢者元気アップ活動事業について、児童虐待への対応について、遠野わらすっこ支援委員会の活動について、わらすっこの育ち療育支援事業について、地域子育て応援推進事業について、遠野スタイル結婚応援事業についてなど。

4款衛生費では、がん検診受診率向上の取り組みについて、ねっと・ゆりかごの事業の成果について、産前産後ケアや通院費助成について、清養園、クリーンセンターのあり方についてな

ど。

5款労働費では、若年者の雇用の確保と定着について、生涯現役いきいき促進事業についてなど。

6款農林水産業費では、野生鳥獣害防止対策について、堆肥センターの活用について、わさびの生産振興について、青年就農給付金受給者への支援について、いわてっこの作付面積拡大について、遠野市の農業生産額を伸ばす方策について、地域商社の地場産品輸出の成果について、自己資金確保が必要な農業者へのきめ細かい指導について、松食い虫被害を防ぐ取り組みについて、木質バイオマスを利活用する取り組みについて、内水面漁業の振興についてなど。

7款商工費では、中心市街地の将来像をどのように描くかについて、現在の市内の人手不足について、企業との情報共有のあり方について、観光イベントの雨天時の対応について、インバウンド対策について、観光推進協議会の取り組みについて、「で・くらす遠野」の市民制度についてなど。

8款土木費では、道路、水路の整備事業について、空き家対策事業についてなど。

10款教育費では、学校給食への異物混入について、遠野運動公園の活用についてなど。

また、特別会計の審査においては、議案第78号平成29年度遠野市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定については、特定検診、特定保健指導について。

議案第81号平成29年度遠野市ケーブルテレビ事業特別会計歳入歳出決算の認定については、無停電電源装置の更新について。

議案第83号平成29年度遠野市下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定については、脱水汚泥の処分の仕方について。

議案第86号平成29年度遠野市水道事業会計決算の認定については、長期に使用されていない水道料金の払いについてなど、活発な質疑が交わされました。

議案の採決においては、議案第77号から議案第86号の各議案は、全員の賛成をもって原案の

とおり認定、または、決定いたしました。

本委員会は、議長及び議会選出の監査委員を除く全員で構成された委員会でありますので、審査の詳細については省略させていただきます。

以上、委員各位の御協力に感謝を申し上げ、報告といたします。

○議長（新田勝見君） これより委員長報告に対する質疑を許します。質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（新田勝見君） 質疑なしと認め、質疑を終結いたします。

これより討論に入ります。反対討論ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（新田勝見君） 討論なしと認め、討論を終結いたします。

これより、議案第77号から議案第86号までの10件を一括して採決いたします。採決には表決システムにより行います。委員長報告は、議案第77号から議案第84号まで及び議案第86号については認定、議案第85号については可決であります。本案は、委員長報告のとおり決することに賛成の方は1の賛成ボタンを、反対の方は2の反対ボタンを押してください。

〔表決〕

○議長（新田勝見君） 押し間違いはございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（新田勝見君） 以上で、表決を締め切ります。

採決を確定します。賛成全員であります。よって、本案は、委員長報告のとおり決定いたしました。

日程第11 議案第87号遠野市廃棄物手数料条例の制定についてから、

日程第22 議案第98号平成30年度遠野市水道事業会計補正予算（第1号）まで。

○議長（新田勝見君） 次に、日程第11、議案第87号遠野市廃棄物手数料条例の制定についてから日程第22、議案第98号平成30年度遠野市水

道事業会計補正予算（第1号）までの12件を一括議題といたします。

各案件に関し、委員長の報告を求めます。予算等審査特別委員長、萩野幸弘君。

〔予算等審査特別委員長萩野幸弘君登壇〕

○予算等審査特別委員長（萩野幸弘君） 平成30年9月遠野市議会定例会において、予算等審査特別委員会が設置され、委員長に不肖私が、副委員長に菊池美也君が互選されました。本委員会に付託されました案件は、議案第87号から議案第98号までの12件であります。9月11日、12日に行った審査の経過と結果について御報告いたします。

審査の中で、議案第87号遠野市廃棄物手数料条例の制定については、事業系ごみの新たな手数料の根拠、事業所及び市民への制度の周知について、手数料の徴収方法について、さらなるゴミ減量の取り組みについてなど。

議案第86号遠野市ケーブルテレビジョン放送施設条例の一部を改正する条例の制定については、市内の4Kテレビの普及状況について。

議案第90号遠野市営住宅条例の一部を改正する条例の制定については、集会所撤去後の利用計画について。

議案第92号遠野市過疎地域自立促進計画の変更については、新たな豚処理施設の概要について、市民センター駐車場の耐震化工事の経緯についてなど。

議案第93号平成30年度一般会計補正予算（第2号）では、歳入では寄附金の増額について。歳出3款民生費では、わらすっこプラン策定ニーズ調査について。

4款衛生費では、岩手県国保連の医師養成事業について。

5款労働費では、事業所が整備する雇用者向け住宅への支援について。

6款農林水産業費では、女性農業委員について、原木シイタケの放射能被害対策について、野生キノコの放射能調査について、産地パワーアップ事業について、ビールの里構想について、ホップ農協への支援についてなど。

7款商工費では、やな場の整備について、クラウドファンディング型ふるさと納税についてなど。

8款土木費では、市道等維持補修工事について。

10款教育費では、学校施設内のブロック屏の安全点検に伴うフェンス設置について、通学路などにおける安全点検について、遠野西中学校の太陽光発電設備の改修について、姉妹都市交流事業実行委員会の取り組みについて、鱒沢地区の小さな拠点整備事業について、ホストタウン会場整備の周辺住民関係者への周知についてなど。

議案第96号平成30年度遠野市介護保険特別会計補正予算（第1号）では、在宅医療と介護の連携について、在宅での看取りについて、認知症をサポートする医師の養成についてなど。

議案第97号平成30年度遠野市ケーブルテレビ事業特別会計補正予算（第1号）では、インターネット回線のスピードアップについて。

議案第98号平成30年度遠野市水道事業特別会計（第1号）では、簡易水道の量水器の交換時期の前倒しについて、活発に議論されました。その結果、議案第87号から議案第98号までの12件については、全員の賛成をもって、それぞれ原案のとおり可決されました。

本委員会は、議長を除く全員で構成される特別委員会ですので、審査の詳細につきましては省略させていただきます。

以上をもちまして、予算等審査特別委員会の報告といたします。

○議長（新田勝見君） これより委員長報告に対する質疑を許します。質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（新田勝見君） 質疑なしと認め、質疑を終結いたします。

これより討論に入ります。反対討論ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（新田勝見君） 討論なしと認め、討論を終結いたします。

これより、議案第87号から議案第98号までの12件を一括して採決いたします。採決は表決システムにより行います。各案件の委員長報告は可決であります。本案は、原案のとおり決することに賛成の方は1の賛成ボタンを、反対の方は2の反対ボタンを押してください。

〔表決〕

○議長（新田勝見君） 押し間違いはございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（新田勝見君） 以上で、表決を締め切ります。

採決を確定します。賛成全員であります。よって、本案は、委員長報告のとおり決定いたしました。

日程第23 議案第99号財産の取得について

○議長（新田勝見君） 次に、日程第23、議案第99号財産の取得についてを議題といたします。本案について、提出者の説明を求めます。飛内副市長。

〔副市長飛内雅之君登壇〕

○副市長（飛内雅之君） 命によりまして、平成30年9月遠野市議会定例会に追加して提出いたしました議案第99号財産の取得についての提案理由を御説明いたします。

積雪の計画的な除雪に資するため、取得しようとする除雪ドーザについて、8月23日に指名競争入札を執行した結果、小松岩手株式会社遠野営業所を落札者と決定したので、取得の契約を締結するため、議会の議決を求めるものであります。

取得する目的、積雪時の計画的な除雪に資するため。取得する財産、除雪ドーザ。取得の方法、指名競争入札。取得金額、1,701万円。取得の相手方、遠野市青笹町糠前1地割34番地、小松岩手株式会社遠野営業所所長、佐々木耕一。

以上で、説明を終わります。よろしく御審議賜りますようお願い申し上げます。

○議長（新田勝見君） これより質疑に入ります。

す。質疑ありませんか。11番荒川栄悦君。

〔11番荒川栄悦君登壇〕

○11番（荒川栄悦君） 理由として、積雪時の計画的な除雪に資するためとありますが、これは2通りの考えがあると思うんですが、要は、増車してよりスピーディーな除雪を考えるのか。それとも、入れかえをして、より確実な除雪を図るのか、ここを伺います。

○議長（新田勝見君） 環境整備部長。

〔環境整備部長千田孝喜君登壇〕

○環境整備部長（千田孝喜君） お答えをいたします。

今回の除雪ドーザ購入の目的でございますけれども、現在、保有しております除雪ドーザ1台のうち、平成5年に取得したドーザがございます。こちらのドーザを更新しようとするものでございます。

○議長（新田勝見君） 11番荒川栄悦君。

〔11番荒川栄悦君登壇〕

○11番（荒川栄悦君） であれば、増車になって、よりスピーディーな除雪ということじゃなく、確実にやらなきゃいけない除雪を進めていくと。こちらだと思いますが、このへんも、これからシーズンを迎えるわけですから、より市民に計画的な除雪っていうことをより知らしめてもらいたいと思うんですが、そのへんの考えを伺って終わります。

○議長（新田勝見君） 環境整備部長。

〔環境整備部長千田孝喜君登壇〕

○環境整備部長（千田孝喜君） 議員おっしゃるとおり、これから降雪時期、雪が降ってまいります。除雪計画に基づきまして、全地区、スピーディーな除雪に心がけてまいります。

○議長（新田勝見君） ほかにございますか。8番佐々木大三郎君。

〔8番佐々木大三郎君登壇〕

○8番（佐々木大三郎君） ちょっと、私にはカタログ等が手元にないものですから、どのようなものかよく理解できませんので確認させていただきますが、この除雪機というのは、道路だけの除雪なのか。あるいは、広い運動場のよう

な所まで除雪するものか。さらには、今現在の、今、保有している物との違い。要は、能力的にかなりアップするものなのか、今と同等なのか。あるいは、小型なのか。そのへんについて御答弁願います。

○議長（新田勝見君） 環境整備部長。

〔環境整備部長千田孝喜君登壇〕

○環境整備部長（千田孝喜君） まず、取得しようとするドーザでございますけれども、除雪以外に、土砂等についても運搬するというんですか。そちらは可能です。雪ドーザとは違いますので、そういう部分では除雪、雪だけの専用ではございません。能力でございますけれども、現在、先ほどの議員に説明をいたしましたけれども、同等の更新でございますから、11トンの除雪ドーザを、今回、購入しようとするものでございます。

○議長（新田勝見君） ほかに質疑ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（新田勝見君） 質疑なしと認め、質疑を終結いたします。

お諮りいたします。ただいま議題となっております議案第99号については、会議規則第37条第3項の規定により、委員会への付託を省略したいと思っております。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（新田勝見君） 御異議なしと認めます。よって、議案第99号については、委員会への付託を省略することに決しました。

これより討論に入ります。反対討論ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（新田勝見君） 討論なしと認め、討論を終結いたします。

これより、議案第99号財産の取得についてを採決いたします。採決は表決システムにより行います。本案は、原案のとおり決することに賛成の方は1の賛成ボタンを、反対の方は2の反対ボタンを押してください。

〔表決〕

○議長（新田勝見君） 押し間違いはございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（新田勝見君） 以上で、表決を締め切りします。

採決を確定します。賛成全員であります。よって、本案は、原案のとおり決定いたしました。

日程第24 発議案第3号遠野市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について

○議長（新田勝見君） 次に、日程第24、発議案第3号遠野市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定についてを議題といたします。提出者の説明を求めます。議会運営委員長、瀧澤征幸君。

〔議会運営委員長瀧澤征幸君登壇〕

○議会運営委員長（瀧澤征幸君） 発議案第3号遠野市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定についての提案理由を説明申し上げます。

遠野市議会委員会条例において定める常設の委員会として、議会改革推進委員会を新たに設け、議会改革の取り組みが円滑になされるようにするものであります。この改正は、新たな議会任期の本年11月1日に施行するものであります。議員各位の御承認をいただきたく、よろしくお願いいたします。

○議長（新田勝見君） これより質疑を許しません。質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（新田勝見君） 質疑なしと認め、質疑を終結いたします。

これより討論に入ります。反対討論ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（新田勝見君） 討論なしと認め、討論を終結いたします。

これより、発議案第3号についてを採決いたします。採決は表決システムにより行います。本案は、原案のとおり決することに賛成の方は1の賛成ボタンを、反対の方は2の反対ボタン

を押してください。

〔表決〕

○議長（新田勝見君） 押し間違いはございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（新田勝見君） 以上で、表決を締め切りします。

採決を確定します。賛成全員であります。よって、発議案第3号は、原案のとおり可決されました。

日程第25 放射能汚染対策調査特別委員会の報告について

○議長（新田勝見君） 次に、日程第25、放射能汚染対策調査特別委員会の報告についてを議題といたします。委員長の報告を求めます。放射能汚染対策調査特別委員長、菊池充君。

〔放射能汚染対策調査特別委員長菊池充君登壇〕

○放射能汚染対策調査特別委員長（菊池充君）

遠野市議会放射能汚染対策調査特別委員会活動の最終報告を行います。

特別委員会の設置でございますけれども、第3期の議員任期の最終日であります平成26年10月31日をもって特別委員会は任期を終えましたが、続く第4期においても調査継続の必要があるとし、平成26年12月12日に、放射能汚染対策調査特別委員会を、議長を除く17名の議員で設置し、委員長に産業建設常任委員長の私が、副委員長に同副委員長の多田勉君を選出し、活動を行ってまいりました。

委員会の開催状況でございますけれども、平成27年5月11日の第1回委員会から平成30年1月19日までの5回まで、それぞれ調査活動をしたわけでございます。調査項目は、農畜産林業の放射能の現状と今後の方向性について。東京電力株式会社への損害賠償請求状況等についてを中心として調査を行ってまいりました。

結果として、原木シイタケの栽培につきましては、放射能の汚染により出荷停止となっておりました31名の生産農家中、26名が出荷停止解

除となってございます。いまだ5戸が出荷できずにいるという状況の中で、遠野市の重要な特産林産物であります原木シイタケの引き続き出荷解除に向けての支援をしなければなりませんし、この26戸につきましても毎年度の検査が必要ということですから、これらについても引き続き支援をしてまいらなければならないという状況でございます。

それから、放射能汚染ホタ木チップ、利用自粛牧草、乾燥シイタケにつきましては、現在、処分の方法が確定されてございません。早急な焼却実施は望めない状況でございます。当面は、周辺住民に配慮し、焼却が可能になるまで保管、管理をしていく状況になってございます。

次に、汚染稲わらでございますけれども、8,000ベクレルを超える数値を検出し、荒川高原に埋設されている汚染稲わらについては、放射能測定などにおいて異常は見られておりませんが、保管を継続することとなっております。上記と同様に、抜本的な解決策に至らず、処分方法は国の指示を待たなければならない状況にあるところでございます。

次に、東京電力への損害賠償でございますけれども、市は発災当時の可能な限りの資料を集め、東京電力に賠償を請求しておりますが、最終的な解決、和解については、原子力損害賠償紛争解決センターに委ねられている状況であり、十分な補償が得られてないという状況でございます。

まとめでございます。東日本大震災の発生から7年半を経過する中で、原子力発電所の事故に伴う被害はいまだに解消されていない状況にあり、当時においては、原木シイタケを栽培する農家など、被害から復興するための取り組みを続けており、遠野市議会は、そうした一人ひとりの市民の存在を見守り続け、市当局にも継続した支援、必要な監視を求め、一日も早い諸問題の解決に向け、市民とともに歩むことをここに確認し、ぜひ、この市会議においても活動を継続されることを希望し、報告いたします。

以上でございます。

○議長（新田勝見君） これより委員長報告に対する質疑を許します。質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（新田勝見君） 質疑なしと認め、質疑を終結いたします。

以上をもって、放射能汚染対策調査特別委員会の報告といたします。

閉 会

○議長（新田勝見君） 以上で、本日の日程は全部終了しました。

ここで、市長より発言を求められておりますので、これを許します。本田市長。

〔市長本田敏秋君登壇〕

○市長（本田敏秋君） 議長のお許しをいただきましたので、議員各位に一言御礼を申し上げます。ありがとうございます。

9月定例会市議会、市政課題が待ったなしの中におきまして、平成29年度の決算。さらには、スピードとタイミングを間違わないような中における補正予算等につきまして厳しい審議をいただきました。その結果、29年度の決算。さらには、9月補正予算等につきまして、全会一致で承認及び可決をいただきました。改めて、議員各位に更なる緊張感をもって市政運営に当たらなければならないという思いを強く致したところであります。考えてみれば、議員各位に取りましては10月31日の任期をもって任期満了ということになるわけでございますので、この9月定例会は最後の定例会ということに位置づけられるのではないかなというように思っております。

遠野市と宮守村が合併をし、新しいまちづくりに取り組むという中で13年が経過いたしました。さらには、あの忘れてはならない。忘れさせてはならない東日本大震災から7年半が経過いたしました。文字どおり、激動のこの時代ではなかったのかなというように思っております。あの東日本大震災で、市役所本庁舎を全壊という中で失いました。その中にありまして、宮守総合支所の旧宮守村村議会議場として活用す

るということにつきまして良という、そのような形での承認をいただきました。市政課題に対し、休むことなく活動ができたというのは議員各位の御理解があったればこそというように思っているところであります。

そして、議員各位のそのような御理解のもとに活発な市政課題につきまして、宮守総合支所の市議会議場におきまして活発な議論を行い、市政課題に立ち向かうことができました。その結果が、ちょうど一年前、ここに、新たに本庁舎という一つの形を持つことができ、この議場の中でさまざま市政課題を議論するという、そのような場を確保することができました。一年たったわけでありまして。

改めて、議員各位にそのような経過を振り返った時に、さまざまな形での御理解と、また、市政課題に立ち向かう、そのような真摯な姿があったればこそというように思っております。皆様、議員各位に心から御礼と感謝を申し上げたいというように思っております。

今、市町村を取り巻くさまざまな市政課題というよりも、周辺の課題はますます厳しさを増してきております。少子高齢化、さらには、さまざまな交通弱者、買い物弱者、いろんな高齢化に伴うさまざまな新たな仕組みづくりが求められております。そういった中におきましては、まさに、スピードとタイミングを失しないような形での、市民の皆様のニーズにしっかりと応えていかなければなりません。議員各位には、今後とも、遠野市を更なる遠野としてのまちづくりに、議員各位のそれぞれの立場からにおける御指導と御協力をよろしく願いを申し上げたいと思っております。

今議会におきましても、文字どおり、緊張感のあるやりとりができたという部分におきましては、私も一定の手応えを感じているところであります。今後とも、いうところの緊張感を失うことなく、市民の皆様の期待に応えるべく、市政運営に私自身も先頭に立って当たってまいりたいというふうに覚悟いたしているところでございますので、その覚悟と決意を申し上げます。

して、議員各位には、この任期中、大変なる御指導と御協力を賜りましたことに、改めて、この議場の場におきまして御礼と感謝を申し上げ、御挨拶にさせていただきます。本当に御苦労さまでございました。

○議長（新田勝見君） 次に、任期最終の定例会本会議を閉じるにあたり、私からも一言御挨拶申し上げます。

1期4年間、市当局をはじめ、市民の皆様には、議会に対しまして、貴重な御意見、御要望をいただき、本当にありがとうございました。一つの区切りにはなりますけれども、多分、新しい議員も加わり、更なる研鑽のもと、議会は進展していくものと思っております。今後とも、市民の皆様に議会を愛していただけることを祈念いたします。

以上でございます。

これにて本日の会議を閉じ、平成30年9月遠野市議会定例会を閉会いたします。御苦労さまでした。

午後 2 時38分 閉会